

第3期知床半島エゾシカ管理計画の改訂スケジュールについて

1. 「第4期知床半島エゾシカ管理計画」の運用

「第4期知床半島エゾシカ管理計画」は令和4年度から運用するものとし、概ね5年間を計画期間として、本計画に基づいたエゾシカ対策を実施する。

※「知床半島エゾシカ保護管理計画」(平成19(2007)年度～平成23(2011)年度)では、対策区域を定め、対策を実施(A地区⇒知床岬地区を特定管理地区に設定、密度操作実験を実施・B地区⇒必要に応じての人為的介入・隣接地区⇒必要に応じての人為的介入)

※「第2期知床半島エゾシカ保護管理計画」(平成24(2012)年度～平成28(2016)年度)では、前期計画を総括し、知床岬地区は捕獲事業化しルサー相泊地区、幌別ー岩尾別地区では密度操作実験を実施

※「第3期知床半島エゾシカ管理計画」(平成29(2017)年度～令和3(2021)年度)では、第2期計画を総括し、主要な越冬地のうち知床岬地区、ルサー相泊地区、幌別ー岩尾別地区、隣接地域の4地区において引き続き個体数調整を実施

2. 策定までのスケジュールについて

第3期計画の最終年度である令和3(2021)年度中の改訂に向けて、以下のスケジュールで進めることとする。

令和2年度

12月 第2回 エゾシカ・ヒグマWG(本会議)での計画策定へのスケジュール確認

3月 第2回 科学委員会での「第4期知床半島エゾシカ管理計画」策定スケジュールの報告

令和3年度

6-7月頃 第1回 エゾシカ・ヒグマWGでの意見照会

：第3期管理計画の趣旨・内容を踏まえた総括を行い、課題点の整理、第4期管理計画の策定に向けた「議論のポイント」を確認する。

※議論を踏まえて事務局で「第4期知床半島エゾシカ管理計画」の改訂案を作成

10-11月頃 第2回 エゾシカ・ヒグマWG

：事務局で作成した改訂案を元に議論。第1回WGで示した「議論のポイント」に基づき、引き続き議論が必要な項目について検討を行う。

※議論を踏まえて事務局で「第4期知床半島エゾシカ管理計画」の改訂案を修正

1-2月頃 第3回エゾシカ・ヒグマWG

：「第4期知床半島エゾシカ管理計画」を決定(WG後必要に応じて修正)。

2月頃 第2回 科学委員会

：「第4期知床半島エゾシカ管理計画」の策定を報告

※ 植生指標検討部会も併せて開催を検討。

※ 北海道エゾシカ管理計画の見直し内容と整合を図る。